

令和8年度「音楽総合」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
音楽総合		選択	2	共通
教科書 副教材等	MOUSA2（教育芸術社）			

1 学習目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

2 学習概要

- 1 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- 2 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
- 3 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3 学習方法

（1）授業への取組

表現領域では、さまざまな実技課題が出されます。個々のレベルに合わせて習熟できるよう時間を設定していますので、目標の達成に向けて進んで課題に取り組んでください。鑑賞領域では、聴くだけではなく音楽の構造や文化的・歴史的背景などについても学びます。音楽的な見方・考え方を身に付けましょう。

（2）表現力を育むために

演奏の授業では、歌唱（独唱、合唱など）、器楽（ボディ・パーカッション、ギター、箏、三味線など）、創作の分野で、幅広い音楽体験ができるような学習計画になっています。さまざまなジャンルの音楽に挑戦して、視野を広げ、音楽を生涯楽しむきっかけを見つけましょう。また、授業では、自分たちでつくりあげた演奏を発表したり、作品についてお互いに意見を交換したりする機会を設けています。様々な機会を通して、プレゼンテーション力や自己表現力を身に付けましょう。

4 評価について

（1）評価方法

評価は、学習の取り組み状況（観察・聴取）、授業態度、実技における課題進捗状況、学習プリントの記入状況、創作作品などをもとに総合的に判断して決定します。定期考査は行いません。毎時間の授業、題材ごとに行われる発表や実技テスト、学習プリントの提出などにしっかりと取り組みましょう。

また、成績が過去の音楽学習経験の有無によって大きく左右されることのないよう、授業における学習到達度によって評価します。

題材ごとに、「知識・技能（①）」、「思考・判断・表現（②）」、「主体的に学習に取り組む態度（③）」の3観点で評価を行います。

（2）評価規準

	知識・技能（①）	思考・判断・表現（②）	主体的に学習に取り組む態度（③）
表現の 評価 規 準	知曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わり、曲想と楽器の音色や奏法との関わり、様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。 技創意工夫を生かした表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、個性豊かに歌唱、器楽、創作表現を創意工夫している。	主体的・協働的に歌唱、器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。

	知識・技能 (①)	思考・判断・表現 (②)	主体的に学習に取り組む態度 (③)
鑑賞の評価標準	曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、自分や社会にとっての音楽の意味や価値、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。	主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

5 学習計画

学期	単 元 名	学習のねらい (内容のまとまりごと)	考查等
一学期	コード奏法に挑戦しよう ～音楽の仕組み～ さまざまなアンサンブルに挑戦しよう 名曲のアレンジに挑戦しよう	多くの曲に用いられているコード進行について学び、自らが選んだ演奏方法で弾き語り演奏する。 ボディー・パーカッションや声、和楽器やキーボードなどの楽器を用いたアンサンブルを通して音色や奏法、表現を工夫し他者と協働しながら演奏する喜びを味わう。 身近な曲の旋律をもとに、音楽を形づくっている要素の働きを変えることで、曲のもつ表情や雰囲気を変化させ、個性豊かに変奏や編曲をする。	実技テスト 実技発表 作品提出
二学期	音で世界を彩ろう ～BGMをつくろう～ 課題を見つけて探求しよう	素材となる (朗読・演劇・映像・絵本など) ものの世界にイメージを持ち、場面のイメージに合ったさまざまな音素材を重ねBGMをつくる。創作表現に必要な技能を身に付けるとともに、個性豊かな音楽作品をつくり出す面白さを体験する。 それぞれが探究したい課題を設定し、計画を立てて探究活動をする。	作品発表 ワークシート 実技発表
三学期	1年間を振り返ろう	一年の学習を振り返り、まとめを行う。	実技発表 学習プリント